

謝 辞

僭越ではございますが、本日新東淀中学校を巣立つてゆく卒業生の保護者を代表してお礼の言葉を述べさせていただきます。

本日は子供たちの為に、このような立派で温かな卒業式を挙げていただき、誠にありがとうございました。校長先生をはじめ教職員の皆様方に心より、厚く御礼申し上げます。

思い返せば3年前、1人1人が中学校生活に期待と不安を抱きつつ、少し大きめの制服を着て臨んだ入学式は、地域の方々や在校生、満開の桜に見守られ晴れやかに行うことができました。

しかしそれから1年後、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、全国の学校で一斉休校措置となり、皆が当たり前に思い描いていた中学校生活が当たり前でなくなりました。夢や目標を失いそうになる中でも自分で自分を励ましたり、先生や友達に支えられて、前向きに取り組み、逞しく乗り越えた経験はプラスにできた面もあったと思います。

学校再開ののちは配慮をしつつも、先生方が少しでも子供たちの為にと大切な行事を行ってくださったり、何かできることはないかと思案してくださったり、一人一人への細やかな声掛けを実施してくださいました。そしてそれは見えない形で子供たちに伝わっていたのだと思っております。本当にありがとうございました。

卒業生の皆さん、皆さんには9年間の義務教育を終え、4月からはそれぞれに選んだ道へ進んでいきます。これまでとは違い指示されることも少なくなります。そうした中で自分が何を大切にしているのか、自分にしかないものは何か、一人一人が生き方を見つけていってください。先生方もそして我々保護者も新しい道へ進んでゆく皆さんを応援しています。

最後になりましたが、思春期という難しい時期の子供たちにこの3年間優しく、厳しく、温かくご指導くださいました教職員の皆様、本当にありがとうございました。新東淀中学校での学びと経験が、これから歩んでいく人生にとって頑丈な礎になりました。卒業後もこれまで同様の温かい見守りをいただけると幸いです。新東淀中学校のますますのご発展と皆様のご健勝をお祈りし、お礼の言葉とさせていただきます。

令和4年3月11日

新東淀中学校PTA3学年委員長 高月正人